



このコーナーでは、県内の生涯学習に取り組むグループやサークルなど、皆さまからいただいた自慢話や地域活動、ボランティア活動、催物案内、仲間募集などに関するさまざまな「つぶやき」を掲載しています。

のばなの会

年間50～60回、市町村の社会福祉協議会や地域包括支援センター等と連携し、県内外の高齢者施設やサロン、病院等を訪問して、“心と体の健康講座”を開催しています。

メンバー全員が様々な職業で働きながら、「皆が生涯現役」を目標に、童謡や懐かしい歌の合唱、介護予防体操やワンちゃん（犬）芸の披露など、皆さんに喜んでいただけるよう頑張っています。

●今後の活動予定●

※新型コロナウイルス感染症防止のため未定

問合せ先：代表 おぎほら 荻原 もとほる 元春さん

E-mail mogiharai58219kaw@gmail.com



皆様に喜んでいただける、なくてはならない団体を目指しています。



まなびやの場で、江府町への移住者が地域の暮らしや文化をよく理解することができるとともに、ジゲの人も改めてそれらを認識することができていることが自慢です。

まなびや—ひの谷学舎— がくしゃ

江府町への移住者とジゲ（地元）の人とが、交流を兼ねながら、防災意識を高め地域づくりに関するイベント等を行っています。

- H29年度 防災について
- H30年度 「ひの谷の食を探る」及び「九州北部豪雨に学ぶ」
- R元年度 「地域のキーパーソンと語る」及び「真備町の大規模浸水を学ぶ」
- R2年度 「地域のキーパーソンと語る」及び「砂防ダムについて学ぶ」（上記は一例）

●今後の活動予定●

○学習と交流○

日時：年7～8回

場所：江府町防災・情報センター 等

問合せ先：TEL(0859)75-2005(江府町公民館)

このコーナーでつぶやいてみたいグループ、大募集!! お気軽に下記にお問合せください。

なお、掲載にあたっては、条件があります。ご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。

問合せ先 鳥取県立生涯学習センター（県民ふれあい会館） TEL(0857)21-2331

マナビィとマナベルウくんの“へ～ふ～ん そうだったのか”コーナー

山菜も、食材に合ったあく抜き処理をすれば美味しく食べられるよ。



へえ、そうだったのか。確かにこの冬もたくさん食べたから、山菜も食べてみようかな。



そうだね。でも、多少の苦味は薬にもなるし、山菜はミネラルなどが豊富で、冬に蓄えた脂肪などの老廃物を体外に出す手助けもしてくれるんだよ。



ふん、山菜は苦手だよ。動物は苦味を毒だと思って受け付けないっていうし。



うん！春は春の食材を食べようっていう意味だよ。中でも、フキやタケノコみたいな苦味のある山菜のことを指すらしいね。



マナビィ、「春の血には苦味を盛れ」っていつごろかを知ってる？



「ご意見、ご感想をお寄せください」
ma·navi について鳥取県立生涯学習センター（県民ふれあい会館）までご意見・ご感想をお寄せください。
※お便りは本誌で紹介させていただく場合があります。